

Q 進学の動機は何ですか？

大学での勉強が楽しく、
もう2年間、学問を究
める時間がほしかった
から。

学部で考えきれなかつ
たことを残したまま卒
業できないと思ったか
ら。

もっと留学を経験した
かったことと、研究課
題に興味があったか
ら。

Q 共創科学専攻を選択した理由は何ですか？

パンフレットをみて興
味を持ったから。

山口大学での勉強を通して、共創科学専攻の先生方の授業を受
けたことがあり、この山口大学の先生方の分野をもっと詳しく
勉強したいと思っていました。特にある先生の言語系の研究分
野が興味深いと思い、その先生の指導を受けたいと思いました。

Q 実際に入学してみてもうですか？

正直にいうと、思ったより難しくて忙しいです。でも、楽しい意味で忙しいので、問題として考えていません。最初は少し慣れる時間が必要でしたが、今は落ち着いて普通に研究生活を送っています。実際に自分でデータを取って、それを分析することは容易ではないのですが、興味のあるテーマのデータなので、やる気が出て、楽しいです。

専門外の授業を自由に受講することができ、新たな気づきや視点が得られた。

全て一人で研究を進めるのが初めての為、最初は慣れないことも多かったが、自分の好きなことについて探究できるのが楽しい。想像以上に講義が多く忙しいが、どの講義も興味深く、自分の知見を広げられる。

Q 大学院に進学してよかったことはありますか？

専門分野に関する自分の知識を、学部生の頃以上に広げ、深められること。

研究を進める中で、論理を組み立てる・文献を批判的に読む・先行研究を体系的に理解する等の能力が身に付くこと。

Q 卒業後のキャリアビジョンや就職・進学希望があれば教えてください。

日本の企業で働いてみたい。日本語の先生になりたい。

民間就職後、いつかは社会人院生として博士課程に戻りたいと考えている。

修士課程で得た知識を生かして就職するか、博士課程へ進学して興味のあるテーマをさらにもっと詳しく研究するか、迷っています。